

市町村名	久米島町
------	------

平成30年度（繰越）沖縄離島活性化推進事業費補助金検証シート

事業名	風の帰る森プロジェクト推進事業	事業類型	<input checked="" type="checkbox"/>	産業振興
			<input checked="" type="checkbox"/>	定住促進
			<input type="checkbox"/>	その他
担当部課名	プロジェクト推進課	事業実施（予定）年度	平成29～令和3年度	

事業内容
観光誘客及び企業誘致を図るため、町外からの寄付金を基に整備する交流施設と相乗効果が期待できる周辺設備を整備する。

先導性に係る取組	<input checked="" type="checkbox"/> 自立性	<input type="checkbox"/> 政策間連携	<input type="checkbox"/> 離島活性化を担う人材の確保・育成
	<input checked="" type="checkbox"/> 官民協働	<input type="checkbox"/> 事業推進主体の形成	<input type="checkbox"/> その他

効果発現年度
 当年度 後年度（令和5年度）

実施方法
 直接実施 委託 補助 負担 その他（ ）

		H29年度	H30年度	H30年度（繰越）	R1年度	R2年度
予算額・執行額 【単位：千円】 （「補助金」＋「市町村負担」ベース）	予算の状況					
	(a) 当初予算額	19,655	111,293	-		
	(b) 予算現額	19,655	111,293	-		
	(c) 増減額(b-a)	0	0	-		
	(d) 繰越額	0	0	76,244		
	A. 計(b+d)	19,655	111,293	76,244		
	B. 執行済額	19,618	35,049	31,697		
うち補助金充当額	15,694	-	53,397			
次年度繰越額	0	76,244	0			
執行率（%）(B/A)	99.8%	31.5%	41.6%			
予算の状況の説明	受変電施設の工事以外については、当初の計画通り適正に執行できた。当初の計画では、受変電施設の工事をH30年度事業として予定していたが、当初想定していた概算額より工事費が大きくなり、執行ができなかった。そのため、当該工事を次年度事業として再計上し、その事業費分(44,547千円)が不要額となった。					

活動目標（指標）及び達成状況	活動目標（指標）	達成状況			
		H29年度	H30年度（繰越）	R1年度	R2年度
達成状況説明	駐車場及び進入路に係る用地測量・実施設計完了	目標 (基本計画及び施設詳細設計の完了 1件)	(1件)	()	()
	給水施設等工事完了	実績 基本計画及び施設詳細設計の完了 1件	1件		
	○風の帰る森エリアの駐車場及び進入路に係る用地測量及び実施設計について、R1年3月に完了した。 ○防火水槽設置工事及び給水施設工事について、用地買収の遅れにより繰越し、それぞれR1年7月、R1年11月に完了した。				

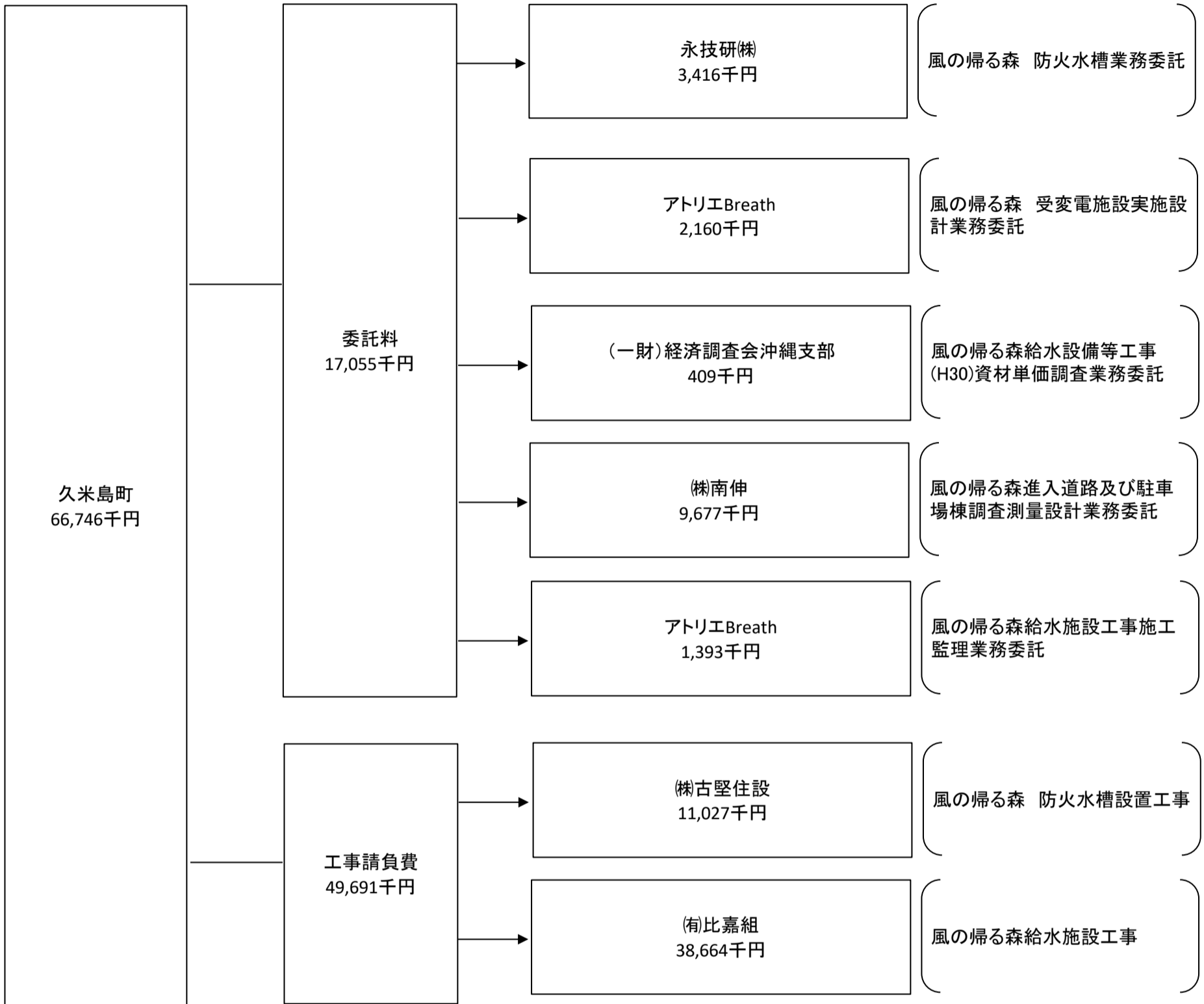
成果目標（指標）及び進捗状況	成果目標（指標）	基準値（年度）	H29年度	H30年度	R1年度	目標値（R5年度）
			当該エリアを訪れる観光客数	目標 (-)	(-)	(-)
	実績	-	-	-	-	
進捗状況説明	成果目標（指標）	基準値（年度）	H29年度	H30年度	R1年度	目標値（R5年度）
			貸しオフィスへの入居事業所数	目標 (-)	(-)	(-)
	実績	-	-	-	-	
	○観光客数 令和2年度からエリアを開放予定であったが、新型コロナウイルス感染防止対策のため、町民及び観光客の利用を制限しており、現時点での利用者数は45人となっている。 ○入居事業所数 貸しオフィスについては、民設民営を基本に誘致を検討中。現時点で、1社からワーケーションでの利活用についての問い合わせがある。					

	推進上の留意点(推進上の問題、外部環境の変化)	改善余地の検証(効率の更なる向上の視点)
取組の検証	<p>【観光客数】</p> <ul style="list-style-type: none"> ○新型コロナが落ち着くまでは、観光客数の目標達成は難しい。 ・令和2年5月から風の帰る森交流施設は稼働。※現在は、学童のみ運営 <p>【入居事業所数】</p> <ul style="list-style-type: none"> ○貸しオフィスの整備のため民間企業等への誘致活動が必要となるが、新型コロナが落ち着くまでは、積極的な活動は難しい。 	<p>【観光客数】</p> <ul style="list-style-type: none"> ○新型コロナ終息後に当該エリアを訪れてもらえるような取り組みの強化が必要。 <p>【入居事業所数】</p> <ul style="list-style-type: none"> ○非対面による誘致活動など、コロナ禍でも可能な取り組みを検討。
今後の取り組み方針		
<p>【観光客数】</p> <ul style="list-style-type: none"> ○ふるさと納税担当と連携し、新型コロナの状況を踏まえ、宿泊券の返礼品登録やSNS、ネット等を使った非対面でのPRに取り組んでいく。 ○中心となる交流施設と連携した周辺エリアの魅力向上を図ることができる人材育成を推進する。 <p>【入居事業所数】</p> <ul style="list-style-type: none"> ○風の帰る森エリアの整備完了後に、エリアの考え方・デザイン等の方針に賛同する企業等の誘致活動を推進する。 		

資金の流れ

(資金の受け取り先が何を行っているかについて補足する)(単位:千円)

総事業費	補助対象事業費	補助金充当額	市町村負担金	補助対象外経費
66,746	66,746	53,397	13,349	0



資金の流れ、費目・用途の点検評価	評価	点検項目	評価に関する説明
	○	支出先の選定方法は妥当か。	指名競争入札や見積入札など当町の契約規則にのっとり選定しており、妥当であったと考えている。
	△	予算規模は事業内容に見合った適正な規模となっているか。	積算については、基本計画中の概算額で予算編成を行った。一部概算額を超える事業があり、翌年度事業として、事業を組み替えた。
	-	受益者との負担関係は妥当であるか。	-
	○	費目・用途が事業目的に即し真に必要なものに限定されているか。	費用、用途については精算段階で検査を実施しており、目的に即し、必要なものであったと判断している。